

C型肝炎の早期発見及び インターフェロンの投薬等治療の充実

現 状

【過剰収容等に伴う膨大な検査対象者の存在】

行刑施設にはC型肝炎感染のリスクの高い者が多い(覚せい剤関係受刑者等)。

【医療スタッフの慢性的不足】

肝機能検査は健康診断の必須項目ではない。また、C型肝炎スクリーニング検査が実施されていない。C型肝炎感染者への対応が困難

改 善 策

C型肝炎スクリーニング検査の実施

医師が必要と認める治療
(インターフェロンの投薬等)の実施

肝機能指標を含む
一般血液検査の実施

定期健康診断の外部委託

実施状況

平成16年6月中に実施予定

- ・C型肝炎スクリーニング検査の実施(H16予算額20,767千円)
- ・肝機能指標を含む一般血液検査の外部委託(H16予算額69,633千円)

- ・医師が必要と認める治療の実施